

第17回玉川上水小金井桜落葉回収大作戦
第1回実行委員会(10月26日)の結果概要

- 1 開会の挨拶 (名勝小金井桜の会 会長 小沼廣和)
名勝小金井桜の意義、落葉回収作戦の趣旨と協力をお願い
- 2 第17回玉川上水小金井桜落葉回収大作戦のあらまし
資料「落葉回収大作戦のあらまし」により説明 (誤植 1~3区担当の集合場所は「さくら公園」でした)
☆ 要修正箇所等の指摘は特になし
- 3 昨年度の実績と今年度の参加予定状況
資料により説明
(昨年度は参加団体数 27、参加者数 339名(うち個人参加は12名)
今回は10月末時点で参加の連絡を頂いた団体数 28、参加見込数 約340人で、
概ね昨年度と同等規模になると見込まれる)
- 4 昨年参加してみたの感想・意見
 - ・ 茜屋橋での開会式、作業スタート時に資材が届いていなかった。資材の運搬は改善が必要
 - ・ 区間により落葉の量に大きな差があった。回収作業に従事する人員配置には、これも勘案することが望まれる。
- 5 今回の参加団体の担当区域の割振り
 - ・ これまでも参加していてやり慣れているので、これまでの担当区間でやりたい。
 - ・ 日頃活動しているところに近い区間は土地勘もあるので、考慮してほしい。☆ 各団体の参加予定が集まったところで、事務局がこれまでの担当実績や落葉の見込量などを勘案して割振り案を作成し、11月半ばまでに各団体に示して、ご意見のあった個所については可能な調整をすることで了解を頂きました。
- 6 連絡事項
 - (1) 参加者名簿
 - ☆ 回収作業中に怪我などされた場合に見舞金が出るよう、実行委員会で保険に加入します。
怪我をされた方が回収作戦の参加者であることを明らかにできるよう、参加団体は参加者名簿(用紙は11月半ばに送付)に参加予定の方々の名前を記載して予めFaxで事務局に送るか、当日受付で渡してください。
 - (2) 落葉回収作戦に参加される皆さまへ
落葉回収作戦の趣旨、実施日時、作業内容、注意事項等を簡単にまとめたペーパー(A4両面刷1枚)を11月半ばに人数分お送りしますので、参加される方々にお渡しください。
 - (3) その他(情報提供)
都と小金井市の玉川上水小金井桜整備活用推進計画に基づく今年度の水道局による雑木等の剪定・伐採、及び教育庁による桜の後継樹移植についての説明会は、以下のとおり開催の予定
 - ・ 日 時 令和元年10月28日(月) 午後6時~7時半
 - ・ 会 場 小金井市緑センター(公民館緑分館) 学習室(2F)

各区間の担当団体・参加人員一覧（昨年度との対比）案

区 間	今 年 度		昨 年 度	
	団 体 名	参加人員	団 体 名	参加人員
第1区	桜友会町会	4	桜友会町会	4
	貫井北町一丁目町会	10	貫井北町一丁目町会	8
	貫井坂上北部自治会	15	貫井坂上北部自治会	7
	松 寿 会	10	松 寿 会	10
	三 楽 会	3	三 楽 会	3
	第一中学校	30	第一中学校	32
	小 計	72	小 計	64
第2区	国際ソロブチスト東京-小金井	7		
	小金井雑学大学	3		
	小金井桜を復活する会	2		
	桜町自治会	20	桜町自治会	19
	NPO法人 黄金井倶楽部	10	NPO法人 黄金井倶楽部	14
	小金井ウォーキング協会	10	小金井ウォーキング協会	12
	第一中学校	20	第一中学校	22
小 計	72	小 計	67	
第3区	武蔵野法人会小金井支部	15	武蔵野法人会小金井支部	11
			国際ソロブチスト東京-小金井	10
	大和ハウス工業 武蔵野支社	20	大和ハウス工業 武蔵野支社	8
	小金井さくらロータリークラブ	15	小金井さくらロータリークラブ	8
	東京小金井ライオンズクラブ	5	東京小金井ライオンズクラブ	3
	小金井市商工会	2	小金井市商工会	1
	緑中学校	*15	緑中学校	19
小 計	72	小 計	60	
第4区	東京小金井ロータリークラブ	16	東京小金井ロータリークラブ	16
			小金井市環境市民会議	1
	緑町第4町会	5	緑町第4町会	4
	緑長生会	20	緑長生会	17
			個人参加	12
	緑中学校	*15	緑中学校	20
小 計	56	小 計	70	
第5区	富士見が丘自治会	2	富士見が丘自治会	2
	梶野高砂会	15	梶野高砂会	15
			小金井雑学大学	4
	名勝小金井桜の会	5	名勝小金井桜の会	10
	緑中学校	*20	緑中学校	15
小 計	42	小 計	46	
本 部	小金井青年会議所	5	小金井青年会議所	8
	小金井市消防団	10	小金井市消防団	11
	小金井市交通安全協会	5	小金井市交通安全協会	5
			小金井桜を復活する会	2
	名勝小金井桜の会	5	名勝小金井桜の会	6
小 計	25	小 計	29	
全 体	合 計	339	合 計	339

* 第一中学校・緑中学校の参加者総数は、各50名、小金井ロータリークラブは昨年度と同じ16名と想定して試算 個人参加者は本人の希望する区間に振り分けることとする

第17回 玉川上水小金井桜落葉回収作戦にご参加くださる皆さまへ

この度は玉川上水の落葉回収作戦にご参加を頂き、まことにありがとうございます。

1 玉川上水小金井桜の歴史とその再生の取組み、落葉回収作戦の趣旨

玉川上水の小金井桜は、徳川8代将軍吉宗の時代に大岡越前に才覚を認められて府中の名主から代官となった川崎平右衛門が玉川上水の兩岸に奈良の吉野山と茨城の桜川から取り寄せた山桜の苗木を、農民たちが協力して植え世話をしてきたもので、江戸近郊の桜の名所となり、大正13年には国の名勝に指定されました。

しかし、現在の新宿副都心の地にあった広大な淀橋浄水場が東京の都市開発のために廃止されたことに伴い、玉川上水も小平監視所から下流の水流は止められて枯れ川となりました。

それからは、玉川上水の法面にケヤキなどが繁茂して桜の木に覆い被さるようになり、また五日市街道の交通量増加による排気ガスの影響などもあり、桜の生育環境は悪化して樹勢は衰え、かつての山桜の名所は見る影もなくなっていました。

(現在この区間の玉川上水には、景観水として下水の三次処理水が一定量流されています)

そこで、地域の人たちが守り育ててきた歴史的文化遺産である小金井桜をより良い姿で次代に継承するため、都と地元4市が協力して小平監視所から境橋まで約6Kmのヤマザクラ並木を再生させる10年計画を立て、整備を進めております。

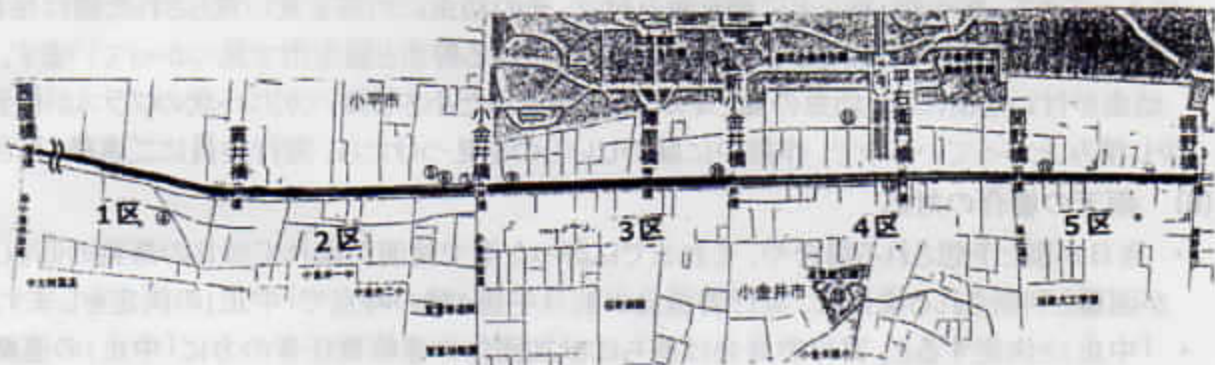
この落葉回収作戦も、小金井桜のことをもっと多くの人に知って頂くきっかけになればと、小金井市内の関係機関や町会、市民団体、中学校などのご協力と小金井市・教育委員会のご後援を頂いて続けているものです。

2 落葉回収作戦のあらまし

(1) 落葉回収の対象区間と担当団体

茜屋橋から梶野橋までの約2.7Kmの玉川上水の南側にある緑道と市道が対象です。

この区間を5つに区分し、それぞれの区間の距離や樹木の状況をなどを勘案して、参加団と個人参加の方々にどの区間を担当して頂くかを実行委員会で割り振らせて頂きます。



第1区	： 茜屋橋から貫井橋まで	約500m
第2区	： 貫井橋から小金井橋まで	約550m
第3区	： 小金井橋から新小金井橋まで	約570m
第4区	： 新小金井橋から関野橋まで	約640m
第5区	： 関野橋から梶野橋先まで	約450m

(2) 落葉回収の実施日と作業時間

令和元年11月30日(土) 午前9時～11時

- ・ 午前9時からの開会式の後 担当する区間に行き、11時まで落葉を回収します。
- ・ 11時前に担当区間での回収が終わったときは、実行委員がその区間での作業が終了したことを確認して 解散となります。(区間ごとに終了時間が異なるため、閉会式は行いません)
- ・ 他の区間で回収作業に手間取っているときは、その区間への応援をお願いすることがありますので、そのときはどうぞご協力をよろしくお願いします。

(3) 集合の場所と時間

- ・ 1・2区を担当される方々の集合場所は、「茜屋橋」のふもとです。
3～5区を担当される方々の集合場所は、「さくら公園」(陣屋橋と新小金井橋の中間南側)です。
- ・ 9時からの開会式に間に合うように集合場所に行き、団体ごとにお集まりください。
- ・ 集合場所には両方ともトイレは無いので、トイレを済ませて集合してください。

(4) 回収作業

- ・ 各区間を担当する参加者の皆さまには、上流側から回収を進めるグループと、下流側から進めるグループとに分かれて作業をして頂きます。
- ・ 担当区間の南側の緑道と市道の落葉をホウキや熊手などで集めて、回収用のビニール袋に詰めて頂きます。
- ・ 回収用のビニール袋や軍手は、実行委員会が用意し、当日参加団体ごとにお配りします。
- ・ 落葉を集めるホウキや熊手は、実行委員会でも用意しますが数に限りがありますので、できれば参加される方にA4サイズ程の段ボール片を2枚お持ち頂けると幸いです。
(実行委員会でもある程度の段ボール片を用意いたします)
- ・ いっぱいになった回収袋は、口をしぼり、風などで回収袋が転がり車等の通行の支障とならないように、緑道の縁から袋1つ分内側に、道路に沿って1列に並べてください。
- ・ 落葉以外のゴミは、市から支給されたボランティア袋に入れてください。回収作業終了後、担当区間についている実行委員が本部に持ち帰ってまとめます。

(5) クビアカツヤカミキリ対策

- ・ クビアカツヤカミキリという日本のカミキリムシより2回り程大きな外来昆虫が数年前から日本に入ってきて、桜や梅・桃などに卵を産み付け、その幼虫に内部を食い荒らされた樹は枯れてしまうので、各地で被害が出ています。東京でもあきる野市と福生市で見つかっています。
- ・ 幼虫が付いた樹には、幼虫の糞とオガクズが混ざった小さな細いカリント状のフラスが根元に少し積み上がっているので、作業中に疑わしいものを見つけたら、実行委員にご連絡ください。

(6) 雨天の場合の対応

- ・ 当日が雨と予想される場合や、それまでに降った雨で路面が濡れて当日の落葉の回収作業が困難と判断される場合は、実行委員会が前日午後4時の時点で「中止」の決定をします。
- ・ 「中止」と決定すると、実行委員会は直ちに参加団体の連絡責任者の方に「中止」の連絡をして、団体の参加予定の方々へお伝えくださるようお願いいたします。

貴団体に担当して頂く区間は[第 区]です。どうぞよろしくお願ひいたします。

お問合せ先：名勝小金井桜の会 本橋 080(6521)7402